

とうわた (ががいも科)

2007 2月 (Feb.)

日 SAN	月 MAN	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	1	2	3



『春日和 太陽の恵みを受けて 蒲穂の綿毛舞う』

オオカバマダラの食草で有名な”トウワタ”です（カバマダラ属の蝶の食草で、トウワタの毒を体に取り込み、鳥などの天敵から身を守ります）。強心配糖体を含みます。薬用植物ですが、毒草ですので花を鑑賞するだけにして下さい。中国名を蓮生桂子花（レンセイケイシカ）と言い、性味：苦、寒。効能は、消炎し清熱（身体の内部の熱を冷ますこと）する、血を活かし止血する作用がありますので、扁桃腺炎、肺炎、気管支炎、尿路の炎症等に用いられているようです。

（2006年2月熊薬ホームページ今月の薬用植物より 矢原正治）